

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。

様式第3号

【基本的な事項】

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	コンプライアンス管理規定(CSR)の下、行動指針を定めている。HPIにて公開 オフィスカジュアルの施行 作業着の統一					○			○		○						○	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している。 相談窓口を設置し社内へポスターを掲示し、共有している。					○			○								○	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	勤務時間の把握と残業申請ルール化 労使間で36協定を結んでおり、対策に取り組んでいる。								○									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	関連法規制を遵守することのみならず、ILO中核的労働基準を含む国際的な人権基準を参照し、労働者の人権を尊重している。				○				○		○							
5 人権・労働	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	安全衛生委員会を設置し、月一度のバトロールを実施し、社内でも共有し、労働災害の防止に役立て、働きやすい環境づくりに取り組んでいる。			○					○									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	年一回ストレスチェックを実施。			○														
7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	多様な人材が活躍できる職場作りに取り組み、採用している。 定年後も心身共に健康で、本人の希望があれば再雇用を行っている。					○			○		○							
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	定期健康診断の実施 人間ドック受診に対しては補助金を支給、また35歳以上は3年に一度必須受診を実施している。 健康保険組合より「銀の認定」取得			○					○									
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	年度教育・訓練計画を策定し、実施している。 外部研修への積極的な参加 各種資格取得支援				○				○	○								
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	全ての社員、パートに対して就業規則を適用している。								○		○							

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
1	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	資源の分別をしている。 設計の段階から原材料を無駄なく効率的に使う工夫を行っている。 3年に一度廃棄物処理場を視察し、適切に処理されているかを確認している。											○	○		○				
2	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	毎月電気の使用量を確認し、3年間の使用量推移表を作成し管理している。 省エネ設備を積極的に導入するとともに、電力デマンド監視システムを導入することにより適切な電力管理を行っている。							○						○					
3	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	社用車について電気自動車への入れ替えを進めるとともに、パートナーに対して電気自動車の貸出を行い、環境に配慮した自動車の購入を促すなど、脱炭素化に向けた取組みを行っている。							○					○	○					
4	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	環境に関連する法規制・条例、製品含有化学物質に関する法規制および我が社が同意する社外諸規制を遵守するとともに、自主管理規定を定め、環境負荷物質や紛争鉱物の使用を禁止している。			○			○					○	○						
5	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	工業用水について濾過して循環利用するなど、環境に配慮した資源の活用を行っている。						○									○			
6	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	定期的に水質調査を行っている。						○												
7	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	2001(H13)年04月にISO14001取得			○			○	○					○	○	○	○			
8	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○						
9	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境							○							○					
0	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○			
1	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	裏紙の再利用 社内お弁当購入者のマイ箸持参 省エネルギー・省資源および3Rを意識したもののづくりに取り組んでいる。						○					○	○	○	○	○			
2	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	コンプライアンス管理規定(CSR)の下、行動指針を定めている。HPIにて公開																○		
3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	コンプライアンス管理規定(CSR)の下、行動指針を定めている。HPIにて公開																	○	
4	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	知的財産権を尊重し、技術やノウハウの移転は、知的財産が守られた形で行います。 また、顧客およびサプライヤーなどの第三者の知的財産も保護します。								○	○									
5	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	個人情報に関して適切に管理を行っている。																	○	
6	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	製造している製品に含まれるタンタル、錳、タングステン、及び金などの鉱物が、紛争地域および高リスク地域での深刻な人権侵害、環境破壊、汚職、紛争などを引き起こす、または、それらに加担していないかデュー・ディリジェンスを実施している。																○		
7	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○		○		○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	2005(H17)年06月ISO9001を取得 2021(R03)年09月IATF16949を取得			○									○					
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	2005(H17)年06月ISO9001を取得 2021(R03)年09月IATF16949を取得 不具合事例を朝礼等で社内に衆知している。									○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	年一回環境負荷物質の調査を行っている。						○						○	○	○	○		
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	地域の生活に支障が出ないよう、水質調査・浄化槽の自主点検・禁止物質の調査を行っている。 会社近隣公道の清掃を定期的に行っている。 地域の清掃活動に対して寄付を行っている。				○					○			○	○	○	○		○
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	通勤に使用させていただく会社近隣の公道を定期的に清掃し、地域と企業の「絆」を深めることで社会貢献を行っている。				○							○			○	○		○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済									○	○		○	○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	企業理念・統合方針を記載した携帯カード(稼働カレンダー)を毎年パートナー(社員)及びその家族・お取引先様へ配布し共有している。																○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	経営理念を提示している。HPにて公開								○	○								○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会																	○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	営業部、総務部、ISO事務局等が担当している。																○	
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	法令遵守の為にマニュアルのチェックを行っている。																○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	HPへCSR公開																○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	BCP策定済み									○		○		○			○	

